

施主になる時間（2分）

- ①の紙の施主の欄に自分の名前を書いてください。
- どんな絵を描くプログラムがほしいかを、日本語を使って書いてください。



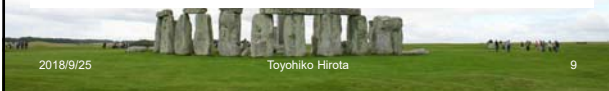
設計者になる時間（5分）

- ②の設計者欄に自分の名前を書きます。
- ①に書いてある施主の名前を、②の施主欄にコピーします。
- ①に基づいて②に設計を書きます。絵を必ず書くこと。
- 時間がきたら、②を隣の人にまわします。



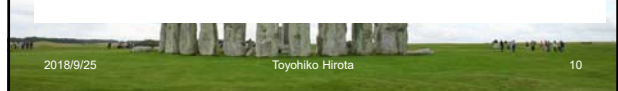
プログラマになる時間（10分）

- ③の紙のプログラマの欄に自分の名前を書きます。
- もらった②の紙に書いてある施主の名前を、施主の欄に書きます。
- もらった②を元に、②を描くプログラムを日本語で書きます。絵や図は使ってはいけません
- **もらった②（絵）をとりの人に見せないでください！**
- 時間がきたら紙をとりの人にまわします。



プログラムの実行テストをする時間（1）（5分）

- ④の紙のテスター（1）の欄に自分の名前を書き、もらった③の紙に書いてある施主の名前を、施主の欄に書きます
- もらった③のプログラムをもとに、④のテスト用紙（1枚目）に絵を描きます。
- **描いた絵を隣の人に見せてはいけません！**
- 時間がきたら、③のプログラムを隣の人に渡します
- **描いた④の絵をわたしてはいけません！**



プログラムの実行テストをする時間（2）（5分）

- ④の紙のテスター（2）の欄に自分の名前を書き、もらった③の紙に書いてある施主の名前を、施主の欄に書きます
- もらった③のプログラムをもとに、④のテスト用紙（2枚目）に絵を描きます。



施主として評価する時間（2分）

- 「施主」の欄に、施主の立場から、プロジェクト全体の評価を書いてください。
 - 結果には満足か不満足か、それはなぜか
 - 出来上がった成果物（日本語プログラム）の評価できる点はどこか、できない点はどこか
 - 評価できるプロセスはどれか、失敗の原因のプロセスはどこか
- 施主の欄以外には何も書かないでください。



設計者として評価する時間（2分）

- 「設計者」の欄に、参加した設計者の立場から、プロジェクト全体の評価を書いてください。
 - 結果は成功か、失敗か。それはなぜか
 - 出来上がった成果物（日本語プログラム）の評価できる点はどこか、できない点はどこか
 - 設計で工夫した点はどこか。それは成果物に生かされたか
- 設計者の欄以外には何も書かないでください。



プログラマとして評価する時間（2分）

- 「プログラマ」の欄に、参加したプログラマの立場から、プロジェクト全体の評価を書いてください。
 - この成果物（日本語プログラム）は良いものだと思うか
 - それはなぜか
 - 施主の、成果物に対する評価についてどう思うか
- プログラマの欄以外には何も書かないでください。



テスター（1）として評価する時間（2分）

- 「テスター（1）」の欄に、参加したテスターの立場から、プロジェクト全体の評価を書いてください。
 - 日本語プログラムは「魅力的な絵を、期限内に、正確に、だれにでも書けるような日本語プログラム」であったか。
 - 日本語プログラムの問題点と、改善案を示せ
- テスター（1）の欄以外には何も書かないでください。



テスター（2）として評価する時間（2分）

- 「テスター（2）」の欄に、参加したテスターの立場から、プロジェクト全体の評価を書いてください。
 - 日本語プログラムは「魅力的な絵を、期限内に、正確に、だれにでも書けるような日本語プログラム」であったか。
 - 日本語プログラムの問題点と、改善案を示せ
- テスター（2）の欄以外には何も書かないでください。



ディスカッションの時間（10分）

- 評価用紙をもとに、お絵かきプログラミング開発演習で感じたことや考えたことを議論してください。
 - 一番の失敗
 - 一番の成功
 - 一番面白かったこと
 - 発見と考察
- ディスカッションの時間の後に、プロジェクトの失敗と成功を中心に、上記の議論内容を発表してもらいます。
- 失敗プロジェクトと、成功プロジェクトそれぞれの発表者を決めておいてください。

全体討議

- | | |
|-------------|-------------|
| 失敗プロジェクトの考察 | 成功プロジェクトの考察 |
| - | - |
| - | - |
| - | - |
| - | - |
| - | - |



予習課題

- 第3回小テスト「効用分析」に回答してください。
- 回答期間
– 9月25日（火）14:30～10月1日（月）13:00
- 次回のスライド、ネット上の資料、他科目の教材などを参照してください。
- 友人と相談してもかまいません。



おわりに

- 次回は「効用分析」を実施します。
- 「効用分析」はステークホルダ毎に、何を指すのかを整理します。
- あらかじめ成功あるいは失敗の基準を明確にしておきます。
- 誰も望んでいない無意味な問題解決をしてはいけません。

